



【記者発表関係機関】

三次記者クラブ

平成 21 年 5 月 28 日

水生生物調査をやろう！！

八次小学校の4年生が馬洗川について調査します。

開催日時 : 平成 21 年 6 月 1 日 (月) 10:50~15:30

※2回に分けて、1回目10:50~、2回目14:10~

開催場所 : 三次市畠敷町 (馬洗川鳥居橋付近 [別紙参照])

※但し、当日、前日の降雨等で河川水位が高い場合には延期 (中止)

<水生生物調査とは?>

川底にどのような生物が住んでいるかを調べることで、その地点の比較的長い期間の水質の状態を簡易的に判定する、住民参加型の調査です。誰にでも簡単に水質状況が判定できるので、昭和59年から小・中学生、高校生を中心に、多くの方々に参加していただいています。

水生生物調査は、河川と親しみながら調査をすることで、身近な存在である河川に対して、河川愛護、水質浄化等の関心を高めてもらうことを目的として実施しています。

問い合わせ先 : 国土交通省三次河川国道事務所

(担当) 副所長 横尾 和久

(担当) 建設監督官 (調査) 大賀 祥一 ◎

TEL : (0824) 63-4121

FAX : (0824) 64-2240

URL : <http://www.cgr.mlit.go.jp/miyoshi/>

●馬洗川の水質を調べる①

水生生物調査場所



昨年の調査状況

日時：平成21年6月1日
場所：馬洗川畠敷町(鳥居橋付近)


今年の結果はどうなるかな？

水生生物調査による川の水の判定

川に住む生物を調べること、その川のきれいさが分かります。

きれいな水には、きれいな水に住む虫がいます。

きれいな水には、きれいな水に住む虫がいます。



●きれいな水に住む代表的な生きもの

- カワゲラ類 体長 3cm程度
- ヒゲナガカワトビケラ 体長 4cm程度
- サワガニ 甲らの幅 3cm程度

●少しよくれた水に住む代表的な生きもの

- ヒラタドロムシ 体長 1cm程度
- ゲンジボタル 体長 4cm程度
- イシマキガイ 体長 2cm程度

●よくれた水に住む代表的な生きもの

- タニシ 体長 4cm程度
- ミスミシ 体長 1cm程度
- イソコツブムシ 体長 0.5cm程度

●たいへんよくれた水に住む代表的な生きもの

- オオユスリカ 体長 2cm程度
- サカマキガイ 体長 0.7cm程度
- イトミミズ 体長 2cm程度

